



事業番号	11 01 01	事業改善シート（令和3年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	用地事務費	部局	建設部	課・室	建設政策課		
		実施期間	S58 ~	E-mail	kensetsu@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策	2-5 地域に根差した産業の振興						

1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	【目指す姿】 ・県管理の河川、道路等用地の所有権の明確化、適正な財産管理 ・県管理の廃川廃道敷地の売却、譲与等による処分促進 【これまでの取組】 ・昭和58年度から平成28年度まで「未登記解消3箇年計画」により、13,103筆の未登記を解消 ・平成29年度以降は、登記が困難な2,143筆及び新規発見の未登記筆について、現況調査及び登記の促進 ・未登記解消に必要な測量業務委託の実施、登記業務委託の実施 ・河川改修や道路改築等で不要となった土地（廃川廃道敷地）を市町村や隣接土地所有者へ譲与、売払い等の処分 ・廃川廃道敷地処分に必要な測量業務委託の実施、不動産鑑定委託の実施 など				
	令和2年度 点検結果 現状分析	<table border="1"> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> <tr> <td> ・未登記処理件数は目標値を達成したが、廃川廃道敷地処分については、売払い等の交渉がまとまらず、わずかに目標値に届かなかった。 ・用途廃止からの経過年数が長いことや、河川沿いや山間地域に位置していたり、不整形で単独利用が困難な土地が多いことから処分が困難となっている。 </td> <td> ・未登記筆については、引き続き適正な管理を行いつつ、相続登記及び国土調査等の状況把握に努め、登記可能時期を逃さず処理を行う。 ・廃川廃道敷地の処分については、隣接土地所有者等への売払い交渉の継続、市町村への譲与等に向けた協議を継続して行う。 </td> </tr> </table>	課 題	今後の方向性	・未登記処理件数は目標値を達成したが、廃川廃道敷地処分については、売払い等の交渉がまとまらず、わずかに目標値に届かなかった。 ・用途廃止からの経過年数が長いことや、河川沿いや山間地域に位置していたり、不整形で単独利用が困難な土地が多いことから処分が困難となっている。
課 題	今後の方向性				
・未登記処理件数は目標値を達成したが、廃川廃道敷地処分については、売払い等の交渉がまとまらず、わずかに目標値に届かなかった。 ・用途廃止からの経過年数が長いことや、河川沿いや山間地域に位置していたり、不整形で単独利用が困難な土地が多いことから処分が困難となっている。	・未登記筆については、引き続き適正な管理を行いつつ、相続登記及び国土調査等の状況把握に努め、登記可能時期を逃さず処理を行う。 ・廃川廃道敷地の処分については、隣接土地所有者等への売払い交渉の継続、市町村への譲与等に向けた協議を継続して行う。				

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 未登記土地の解消 <ul style="list-style-type: none"> ・登記に必要な測量業務委託及び登記業務委託を実施 ・登記簿・公図により相続登記・国土調査等の状況を確認 ・状況の変化により登記可能か判断し、登記処理を進める ・未登記カードによる適正な管理 ✓ 新たな未登記土地の発生防止 <ul style="list-style-type: none"> ・用地取得前に登記見込みについて十分な事前調査を行う ・登記を行うために個別具体的に検討を行う ✓ 廃川廃道敷地の処分 <ul style="list-style-type: none"> ・次年度以降、複数年の売払い等処分も見据えた測量業務委託の実施 ・売払い価格算出のため不動産鑑定委託を実施 ・隣接土地所有者に売払い可能なものは、売払い処分を進める ・市町村で道路、水路として使用しているものは譲与申請するよう指導 ✓ 廃川廃道敷地の適正な管理 <ul style="list-style-type: none"> ・境界標、ロープ、看板等の設置により不法占拠等の防止に努める ・台帳を整備し、発生からの経過を記録 ・公図、測量図、図面、現況写真の整備 	 <p>境界杭の復元状況</p>  <p>ロープ・看板設置等による管理状況</p>
------------------	---	---

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]					区分(単位:千円)			R1年度	R2年度	R3年度	
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値	事業 コスト	前年度繰越	0	0	要求 15,945	
1	未登記処理筆数	10筆	36筆	↑ 10筆	↓ 10筆		予算額	当初予算	17,243	16,931	予算案 15,945
2	廃川廃道敷地処分面積	41,828㎡	16,065㎡	↓ 6,400㎡	↓ 9,100㎡			補正予算	0	0	
3								合計(A)	17,243	16,931	要求 15,945 予算案 15,945
4								うち一般財源	0	3,692	要求 6,893 予算案 6,893
5								決算額(B)	9,348		
							職員数(人)	1.35	1.35	1.35	
成果指標 設定理由	1 公共用財産の保全（第三者への所有権移転、トラブル防止等） ※目標値：登記不能筆のうち登記が見込める5筆と新規発見分5筆の合計で設定 2 廃川廃道敷地の適正な管理、管理費抑制 ※目標値：現地機関へのヒアリング等調査結果から算出										

予算要求からの 主な変更点	要求どおり
------------------	-------

事業番号 11 01 01 事業改善シート（令和3年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	用地事務費	部局	建設部	課・室	建設政策課
-----	-------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 当初予算	R 2 年度 当初予算	R 3 年度 当初予算
1	用地事務費	17,243 千円	16,931 千円	要求 15,945 予算案 15,945 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	未登記処理	委託	<ul style="list-style-type: none"> 公共嘱託土地家屋調査士協会、司法書士協会への表示登記、権利登記の委託実施 測量業務（境界確認、境界標設置、求積等）の委託実施
2	廃川廃道敷地処分	委託	<ul style="list-style-type: none"> 公共嘱託土地家屋調査士協会への測量業務（境界確認、境界標設置、求積等）の委託実施 売払い価格算定のために不動産鑑定評価業務の委託実施